

解体予定の建物で消防訓練を実施しました

令和4年11月8日から11月29日までの間、和歌山県教育庁協力のもと、解体予定である県教職員住宅（岩出市吉田）を借用し、消防訓練を実施しました。

近年、職員の世代交代により、隊員の現場経験不足が全国的に問題となっています。

実際の建物を使用した訓練は滅多にある機会ではないため、エンジンカッターなどの消防隊が使用する資器材を活用した玄関ドアの切断や窓の開放、火災や救助を想定した実践的な訓練を実施することが出来ました。

訓練の様子



那賀消防組合では、今後も解体予定の建物を使用した消防訓練を計画し、消防力の向上を図っていきます。